

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

(博士後期課程)

創薬生命科学専攻

学 生 募 集 要 項

平成22年10月入学・進学

平成23年4月入学・進学

The Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences

(Doctor Course, Division of Pharmaceutical Sciences)

OKAYAMA UNIVERSITY

目 次

I 募集人員	1 ページ
II 入学者選抜試験 学生募集要項	1 ページ
入学時期:平成22年10月及び平成23年4月	
III 進学者選考要項	7 ページ
進学時期:平成22年10月及び平成23年4月	
IV 創薬生命科学専攻案内	10 ページ

I 募 集 人 員

創薬生命科学専攻 16 人

- 注1. 上記は平成23年度(平成23年4月)の募集人員です。
2. 募集人員の中には、進学者選考による募集人員を含みます。
3. 平成22年10月入学・進学者として若干人募集します。

II 入学者選抜試験 学生募集要項

(入学時期：平成22年10月及び平成23年4月)

1 出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する者です。

- (1) 修士の学位若しくは専門職学位を有する者又は平成23年3月(平成22年10月入学の志願者は平成22年9月)までに修士の学位若しくは専門職学位を授与される見込みの者
- (2) 外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は平成23年3月(平成22年10月入学の志願者は平成22年9月)までに修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は平成23年3月(平成22年10月入学の志願者は平成22年9月)までに修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は平成23年3月(平成22年10月入学の志願者は平成22年9月)までに修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者

- (6) 大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位若しくは専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、平成23年3月まで(平成22年10月入学の志願者は平成22年9月までに)に24歳に達しているもの

注① 岡山大学大学院博士前期課程又は修士課程を平成22年9月又は平成23年3月に修了見込の方は、「Ⅲ 進学者選考要項(p. 7)」により出願してください。

注② 出願資格(2)に定める「外国において修士の学位に相当する学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者」とは、外国において、日本の修士課程に対応する課程を修了した者で、学校教育課程年数が18年以上の者をいいます。

なお、学校教育課程年数が18年未満の者のうち日本国内又は国外の大学若しくは国立大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等として相当期間研究に従事している者は、出願資格を有するものとします。

注③ 出願資格(3)に定める「外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者」の学校教育課程年数及び通算修学年数の取り扱いは、前記(2)と同じです。

注④ 出願資格(5)に定める「文部科学大臣の指定した者」とは、次のいずれかに該当する者で、大学等を卒業又は修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事し、著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有するものとします。(出願資格審査申請が必要です。2の出願資格審査をご覧ください。)

(1) 大学を卒業した者

(2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

注⑤ 出願資格(6)に定める「大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」とは、出願資格の審査として本研究科で書類審査の後に学力検査(筆記試験、口頭試問)及び面接を行い合格した者とします。(出願資格審査申請が必要です。2の出願資格審査をご覧ください。)ただし、提出書類等により、個人の能力の確認ができる場合は、筆記試験は省略することがあります。

なお、学力検査等の実施日程、実施方法等については個別に連絡します。

2 出願資格審査

前記1の出願資格(5)又は(6)により出願を希望する者には、出願に先立ち出願資格審査を行いますので、次の書類を以下の期間に岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等薬学系事務室教務学生係へ提出してください。

出願資格審査書類受付期間

平成22年10月入学者選抜試験	平成22年7月8日(木)
平成23年4月入学者選抜試験	平成22年7月9日(金)

出願資格審査提出書類

(1)出願資格認定申請・調書	本研究科所定の様式を使用してください。
(2)業績調書	本研究科所定の様式を使用してください。(専攻分野に関連する研究業績等について、客観的知見等を簡明に記載してください。)なお、学術論文等は、別刷り又はその写しを添付し、研究発表の場合は、その要旨又は概要を添付してください。
(3)研究従事内容証明書	本研究科所定の様式を使用してください。(所属機関等が作成したもの)
(4)成績証明書(最終学歴)	最終出身学校長が作成したもの
(5)卒業証明書(最終学歴)	最終出身学校長が作成したもの
(6)資格免許証等	専攻分野に関連する各種免許証等参考になるとと思われる書類の写し(A4版にコピーして簡単な説明を付してください。)

(1)～(3)の様式は、出願書類のおわりに添付してあります。

出願資格審査の詳細については、1 出願資格の注④及び注⑤を参照してください。

(提出された書類は、出願資格審査のために使用します。)

3 出 願 期 間

平成22年10月入学者選抜試験	平成22年7月26日(月)
平成23年4月入学者選抜試験	平成22年7月27日(火)

4 出 願 手 続

(1) 志願者は、下記(3)の出願書類を取りそろえ、前述3の出願期間の受付時間(9時から17時まで)内に下記(2)提出先に持参してください。

なお、郵送する場合は、書留速達とし、封筒の表に「岡山大学大学院医歯薬学総合研究科博士後期課程入学願書在中」と朱書して、3の出願期間内に必着するように送付してください。

志願者は、出願前のなるべく早い時期に指導予定教員と連絡をとり、研究内容等について必ず相談してください。

(2) 出願書類提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等
薬学系事務室教務学生係

(3) 出願書類等

① 入学願書・履歴書・受験票	本研究科所定の用紙を使用してください。
② 写 真	出願前3か月以内に上半身、無帽、正面向きで撮影したものを入学願書及び受験票の所定の欄に貼り付けてください。
③ 入学検定料	30,000円(ただし、振込手数料が別に必要です。 入学検定料は、添付の「入学検定料振込用紙」により、金融機関(ゆうちょ銀行又は郵便局を含む。)の窓口から振込(ATMは使用しないでください)によって納入し、必ず、「入学検定料振込証明書」を所定欄(受験票下欄)に貼り付けて提出してください。
④ 成績証明書	出身大学の学長又は学部長が作成したもの及び出身大学院の学長又は研究科長が作成したものの両方が必要です。
⑤ 健康診断書	本研究科所定の用紙により、医師が作成したもの
⑥ 修了証明書 又は 修了見込証明書	博士前期課程(修士課程)若しくは専門職大学院のもの
⑦ 学位論文等	次のいずれかを提出してください。 ア 修士の学位を有する者は、修士論文の写し及び論文の要旨(本研究科所定の用紙で2,000字程度)各1部 イ 修士課程修了見込みの者及び1の出願資格(5)又は(6)により出願する者は、研究経過報告書(本研究科所定の用紙で2,000字程度) なお、研究発表等の資料があれば添付してください。
⑧ 研究計画書	本研究科所定の用紙を使用してください。
⑨ 履歴書及び 研究従事内容 証明書	1の出願資格(2)～(3)に該当する者については、学校教育課程年数及び研究歴を確認しますので、本研究科所定の用紙に必要事項を記載して提出してください。
⑩ 受験票送付用封筒	この要項に添付している封筒に、郵便番号、住所、氏名を明記し、350円分の切手を貼り付けてください。
⑪ 連絡受信先ソール	必要事項を記入してください。

(注) 外国人留学生の方で、日本語能力試験2級以上の証明書又はTOEFL(iBT)61点以上の証明書を保有している場合は、併せて提出してください。

出願資格審査で、出願資格が有と認定された志願者は、④及び⑥の証明書の提出は不要です。

5 入学者選抜方法

入学者の選抜は、口頭試問、出願書類を総合して行います。

口頭試問は、修士学位論文等及び研究計画書を中心に行います。

なお、必要に応じて口頭試問のなかで、英語(外国人に対しては日本語)の能力に関する試問を行います。

6 試験期日・場所

期 日	試験区分	時 間	試 問 場 所
平成22年 8月19日(木)	口 頭 試 問	午前9時30分～	指導予定教員から 後日連絡します。

- (注) 1. 前記の口頭試問の日時は、志願者に連絡の上変更することがあります。
2. 口頭試問の日時及び試問場所について8月6日(金)までに連絡のない場合は、4の出願手続(2)出願書類提出先へ問い合わせてください。

7 合格者発表

平成22年8月27日(金)午前10時

薬学部掲示板に掲示し、ホームページに掲載するとともに、合格者には、医歯薬学総合研究科等薬学系事務室教務学生係の窓口で合格通知書等を交付します。(学外の受験者には郵送致します。)

ホームページ <http://www.pharm.okayama-u.ac.jp>

なお、電話による可否の問い合わせには、一切応じませんので注意してください。

8 入学手続

合格者は、入学手続を完了することにより、入学が許可されることになります。

入学手続期間については、次のとおり予定していますが、詳細は後日合格者に通知します。

平成22年10月入学者:平成22年9月15日(水)～平成22年9月16日(木)

平成23年4月入学者:平成23年3月14日(月)～平成23年3月15日(火)

9 学 費

入 学 料 282,000円[平成23年4月入学者については予定額であり、入学時に改定が行われた場合には、新たな金額が適用されます。]

授 業 料 (年 額) ①平成22年10月入学者:535,800円(ただし、在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。)

②平成23年4月入学者:535,800円[予定額](ただし、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。)

その他の費用として、学生教育研究災害傷害保険料等が必要となります。

10 昼夜開講制について

本専攻では、社会人の受講に便宜を図るため、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例(昼夜開講制)を適用し、昼間だけでなく夜間等(土曜日、夏季・冬季休暇など)においても授業及び研究指導を行っています。

11 その他

- (1) 出願後は、書類の返却及び記載事項の変更を認めません。
- (2) 次の場合を除き、いかなる理由があっても振込済みの入学検定料は返還しません。
 - ア 入学検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合
 - イ 入学検定料を振り込んだが、出願が受理されなかった場合
 - ウ 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- (3) 出願書類等に虚偽の記載内容等があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがあります。
- (4) 提出された出願書類等及び記載されている個人情報、入学者選抜に係る業務に使用します。

ただし、入学者については、志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名(漢字・カナ)の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

独立行政法人日本学生支援機構奨学金への申請があった場合は、申請者本人の学業成績証明書を奨学金の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。
- (5) 出願に際して不明の点があれば、下記へ問い合わせてください。

〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等

薬学系事務室教務学生係

TEL (086)251-7923

医歯薬学総合研究科URL <http://www.okayama-u.ac.jp/user/md/index.html>

岡山大学URL <http://www.okayama-u.ac.jp>

Ⅲ 進学者選考要項

(進学時期：平成22年10月及び平成23年4月)

1 出願資格

本学大学院博士前期課程又は修士課程を、平成22年9月(平成22年4月進学の志願者は平成23年3月)で修了する見込みの者です。

2 出願期間

平成22年10月進学者選考試験	平成22年7月26日(月)
平成23年4月進学者選考試験	平成22年7月27日(火)

3 出願手続

(1) 志願者は、下記(3)の出願書類を取りそろえ、上記の出願期間の受付時間(9時から17時まで)内に下記(2)の出願書類提出先へ持参してください。

なお、志願者は進学後の指導予定教員にあらかじめ連絡してください。

(2) 出願書類提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等
薬学系事務室教務学生係

(3) 出願書類

- ① 入学願書・履歴書・受験票 研究科所定の用紙を使用してください。
- ② 写真 出願前3か月以内に上半身、無帽、正面向きで撮影したものを進学願書及び受験票の所定の欄に貼り付けてください。
- ③ 博士前期課程(修士課程)成績証明書
- ④ 問診票又は健康診断書 ア 本研究科所定の用紙を使用してください。
イ 平成22年度に本学保健管理センターで定期健康診断を受診した者は問診票のみ提出してください。
ウ 平成22年度の定期健康診断を受診していない等の者は出願前3か月以内に医師が作成した健康診断書を提出してください。
- ⑤ 研究経過報告書 研究科所定の用紙で2,000字程度
- ⑥ 研究計画書 研究科所定の用紙を使用してください。
- ⑦ 受験票送付用封筒 この要項に添付している封筒を使用してください。
- ⑧ 連絡受信先シール 必要事項を記入してください。
(提出された書類は、進学者選考のために使用します。)

4 選考方法

進学者の選考は、口頭試問、出願書類及び健康診断を総合して行います。

口頭試問については、研究経過報告書及び研究計画書を中心に行います。

なお、必要に応じて口頭試問のなかで、英語(外国人に対しては日本語)の能力に関する試問を行うことがあります。

また、書類審査等で能力が充分判定できる場合には、口頭試問を省略する場合があります。

5 試験期日・場所

期 日	試験区分	時 間	試 問 場 所
平成22年 8月19日(木)	口 頭 試 問	午前9時30分～	指導予定教員から 後日連絡します。

- (注) 1. 前記の口頭試問の日時は、志願者に連絡の上変更することがあります。
2. 口頭試問の日時及び試問場所について8月6日(金)までに連絡のない場合は、
3の出願手続(2)出願書類提出先へ問い合わせてください。

6 合格者発表

平成22年8月27日(金)午前10時

薬学部掲示板に掲示し、ホームページに掲載するとともに、合格者には、医歯薬学総合研究科等薬学系事務室教務学生係の窓口で合格通知書等を交付します。

ホームページ <http://www.pharm.okayama-u.ac.jp>

なお、電話による合否の問い合わせには、一切応じませんので注意してください。

7 進学手続

合格者は、所定の進学手続を完了することにより、進学が許可されます。

平成22年10月進学者:平成22年9月15日(水)～平成22年9月16日(木)

平成23年 4月進学者:平成23年3月14日(月)～平成23年3月15日(火)

8 学 費

(1)検定料及び入学料は不要です。

(2)授業料(年額) ①平成22年10月進学者:535,800円(ただし、在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。)

②平成23年4月進学者:535,800円[予定額](ただし、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。)

(3)その他の費用として、学生教育研究災害傷害保険料等が必要となります。

9 注 意 事 項

- (1) 出願手続後は、出願書類等の返却及び記載事項の変更は認めません。
- (2) 提出された出願書類等及び記載されている個人情報、進学者選考に係る業務に使用します。

ただし、進学者については、進学願書に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。また、合格者の受験番号、氏名(漢字・カナ)の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

独立行政法人日本学生支援機構奨学金への申請があった場合は、申請者本人の学業成績証明書を奨学金の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

- (3) 出願に際して不明の点があれば、下記へ問い合わせてください。

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1-1

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等

薬学系事務室教務学生係

TEL (086) 251-7923

医歯薬学総合研究科URL <http://www.okayama-u.ac.jp/user/md/index.html>

岡山大学URL <http://www.okayama-u.ac.jp>

IV 創薬生命科学専攻（博士後期課程）案内

1 組織及び研究内容

13 ページの「講座，教育研究分野および研究内容」を参照してください。

2 修了要件

所定の 14 単位以上（ただし、がん専門薬剤師養成コースは 30 単位以上、分子イメージング教育コースは 24 単位以上）を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、研究科の行う学位論文の審査及び最終試験に合格すること。修了要件を満たした者には博士(薬学)又は博士(学術)の学位が授与されます。

3 博士後期課程の履修コース及び履修方法

博士後期課程には以下の 3 つの履修コースを設けています。

- (1) 一般コース
- (2) がん専門薬剤師養成コース
- (3) 分子イメージング教育コース（仮称）

(1) 一般コース

必修科目（研究方法論基礎・応用と課題研究）及び専門科目により研究手法の取得と論文の作成を行うコースです。

履修方法

授 業 科 目	単位数	履修方法概要
研究方法論基礎	2	必修科目で、8月を除く4月から2月の毎月第3金曜日に開講する研究方法論の基礎、応用にそれぞれ12回以上出席
研究方法論応用	2	
課題研究	4	必修科目で、博士論文を作成するための研究を各指導教員が個別に指導
専門科目	6	選択科目で、8授業科目中、3授業科目6単位以上を履修

(2) がん専門薬剤師養成コース

がんにて化した薬剤師としての研究方法の理解と実践ができる人材の育成を行い、地域におけるがん医療均てん化に資する専門薬剤師の養成に向けた基盤形成を目的としたコースです。

履修方法

授 業 科 目	単位数	履修方法概要
研究方法論基礎	2	必修科目で、8月を除く4月から2月の毎月第3金曜日に開講する研究方法論の基礎、応用にそれぞれ12回以上出席
研究方法論応用	2	
課題研究	4	必修科目で、博士論文を作成するための研究を各指導教員が個別に指導
共通コア科目 研究方法論 悪性腫瘍の管理と治療 医療倫理と法律的・経済的問題 医療対話学 がんチーム医療実習 医療情報学	1 1 0.5 0.5 0.5 0.5	全科目必修
がん専門医・薬剤師共通科目 がんのベーシックサイエンス・臨床薬理学 がん臨床検査・病理診断・放射線診断学 臓器別がん治療各論 がん緩和治療	1 0.5 2 0.5	全科目必修
がん専門薬剤師科目 がん治療修練 がん専門薬剤師特論 がん薬物治療実技演習 集中的治療薬特論 臨床薬理学特論	1 2 1 2 2	全科目必修
その他の専門科目	6	選択科目で、5分野のうち、3分野から各1科目合計6単位以上を履修

(3) 分子イメージング教育コース（仮称）（平成23年4月設置予定）

このコースは、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科と（独）理化学研究所分子イメージング科学研究センター（理研CMIS）が協力し、連携大学院を設置して分子イメージング技術を習得するコースです。

分子イメージングとは、生体内での分子の挙動をリアルタイムに可視化する手法で、その可視化は、非侵襲的に行えるのが特徴です。汎用される分子イメージング技術には、光イメージング（蛍光、発光）、磁気共鳴イメージング（MRI）および核医学イメージング（PET、SPECTなど）があり、今日、わが国の科学技術政策においても推進される重要研究分野です。この技術は、薬学、医学、歯学はもとより、物理学（加速器科学、核物理学）、化学、工学などの境界・複合領域も含む基盤技術からなり、臨床応用や基礎医学研究に資する技術として、大きな期待が寄せられています。

このコースでは、岡山大学や理研CMISなどにおける分子イメージング科学研究の第一線の研究者により、基礎から臨床応用にわたる広範な講義ならびに演習や、おかやまメディカルイノベーション

者により、基礎から臨床応用にわたる広範な講義ならびに演習や、おかやまメディカルイノベーションセンター(OMIC 岡山大医療系キャンパスに平成22年度設置)や理研CMISでの実習等が予定されています。

履修方法

授 業 科 目	単位数	履修方法概要
研究方法論基礎	2	必修科目で、8月を除く4月から2月の毎月第3金曜日に開講する研究方法論の基礎、応用にそれぞれ12回以上出席
研究方法論応用	2	
課題研究	4	必修科目で、博士論文を作成するための研究を各指導教員が個別に指導
専門科目		全科目必修
分子イメージング科学概論*	2	
PETアカデミー(理研CMIS主催)*	2	
分子イメージング科学論(講義・演習)*	2	
分子イメージング応用研究(演習・実習)*	4	
その他の専門科目	6	選択科目で、8授業科目中、3授業科目6単位以上を履修

※印は現在のところ仮称です。平成23年4月までに整備予定です。

創薬生命科学専攻案内

講座	教育研究分野		担当教員
	名称	内容	
創薬科学	有機医薬品開発学	有機合成化学を手段に予測性ある構造概念の創生、構造活性相関解析から薬物-受容体相互作用を解析し医薬創製への応用、生体関連、核酸および天然複素環化合物の合成と創薬を指向した機能解明、さらに、コンピューターを駆使したバーチャルスクリーニング系を利用する蛋白酵素阻害複素環化合物の分子設計および医薬品開発の教育・研究を行う。	宮地 弘幸 教授
	天然医薬品開発学	和漢薬などとして利用される生薬および未利用植物資源からの新規生物活性物質の開拓、および生薬の有用性の科学的基礎付けを中心とした教育・研究を行う。	波多野 力 教授 伊東 秀之 准教授
	合成医薬品開発学	創薬を指向した分子設計と医薬品合成のためのプロセス化学および精密合成化学反応の開発とその医薬分子創製への応用に関する教育・研究を行う。	竹内 靖雄 教授 加来田 博貴 准教授
	微生物医薬品開発学	人類の健康にとって最大の敵である微生物感染症について、新規治療薬、新規予防薬の開発をテーマとして、教育・研究を行う。	黒田 照夫 准教授
	生理活性物質開発学	医学・薬学的に重要な神経伝達物質トランスポーターと脂溶性物質トランスポーターの構造・分子機構・生理的意義に関する教育・研究を行う。	森山 芳則 教授 表 弘志 准教授
	生体機能化学	免疫担当細胞、特にマスト細胞に重点をおき、生体におけるその分化、成熟、機能に関する教育・研究を行う。	田中 智之 准教授
先端薬物療法開発学	臨床薬学	各種循環器疾患や生活習慣病における血管障害、血管周囲神経のリモデリング、肝臓および腎臓の酸化障害の成因解明およびこれをターゲットとする新規薬物の開発、および合理的な薬物治療の開発に関する教育・研究を行う。	高山 房子 准教授
	臨床疾患薬理学	新規精神疾患治療薬の創薬を目的とし、その病態モデルの作成を主体とした病態解明および脳・神経機能の制御機構の解明とその異常に対する有効な薬物療法の開発に関する教育・研究を行う。	北村 佳久 准教授
	薬物療法設計学	薬物動態特性の解析とこれに関連する製剤特性の新規評価法の開発ならびに個別の医療要請に応じた合理的な薬物療法の設計について教育・研究を行う。	黒崎 勇二 教授 合葉 哲也 准教授
	医薬品機能分析学	医薬品や生体成分の新規分析法の開発と実用化を試み、既存の方法などでも医薬品の品質管理への利用法を開発する。さらに、生体の金属イオンの挙動を明らかにするとともに、画像診断用の放射性診断薬などの開発も行う。	榎本 秀一 教授 御船 正樹 准教授 岩藤 章正 准教授
	遺伝機能応用薬学	遺伝子自身、及びその産物である蛋白質機能の医学・薬学分野への有用応用を目指し、疾病の診断・予防への遺伝子情報の利用、新規機能をコードする遺伝子の探索、その発現制御機構、さらには活性蛋白質の設計、機能変換などについて、教育・研究する。	中尾 浩史 准教授
	遺伝子医療学	発がん・遺伝子傷害・突然変異を誘発または抑制する物質の探索と作用機構解明を通して、環境要因による発癌機構と発癌予防に関わる教育・研究を行う。	有元 佐賀恵 准教授
	薬物動態制御学	医薬品の吸収、分布、代謝及び排泄の特性を解析し、その解析結果を基に、医薬品の有効性・安全性を高める最適な製剤の開発を目的にした基礎的な研究教育、及び実用化を目指した応用的な教育・研究を行う。	檜垣 和孝 教授 大河原 賢一 准教授
	医薬品設計学	創薬を目指し、医薬品を分子レベルで設計する上で有用な有機化学的、物理化学的手段・方法についての教育・研究を行う。	佐々木 健二 教授
	臨床病態診断学・ 病因解析学	肥満症、脂肪肝、ウイルス性肝疾患、生活習慣病などの疫学や病態を分析し、より有効な生活指導法や治療法を研究する。また、禁煙活動やメンタルヘルスの向上を含めた健康管理学を教育・研究する。	小倉 俊郎 教授 大西 勝 教授 清水 幸登 准教授 岩崎 良章 准教授

**平成22年10月・平成23年4月
入学・進学者出願書類**
APPLICATION DOCUMENTS FOR OCTOBER 2010 ENROLLMENT AND APRIL 2011 ENROLLMENT

以下のページは、平成22年10月及び平成23年4月に入学又は進学を志願する者に関する出願書類の指定様式です。入学者用の「学生募集要項」、又は進学者用の「進学者選考要項」を熟読のうえ、必要書類を作成してください。

	入学者募集要項 で記載の書類	進学者選考要項 で記載の書類
入学・進学願書	○	○
受験票	○	○
履歴書	○	○
健康診断書	○	○
進学志願者問診票		○
学位論文要旨	○	
研究経過報告書	○	○
研究計画書	○	○
出願資格(2)(3)で出願する者の履歴書	○	
研究従事内容証明書	○	
受験票送付用封筒	○	○
連絡受信先シール	○	○
入学検定料振込用紙	○	

出願資格(5)又は(6)で出願を希望する者の出願資格審査提出書類

出願資格認定申請・調書	○	
業績調書	○	
研究従事内容証明書	○	

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（博士後期課程）
GRADUATE SCHOOL OF MEDICINE, DENTISTRY AND PHARMACEUTICAL SCIENCES
(DOCTOR COURSE), OKAYAMA UNIVERSITY

平成22年10月・平成23年4月

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科(博士後期課程)入学・進学願書

APPLICATION FOR ADMISSION

GRADUATE SCHOOL OF MEDICINE, DENTISTRY AND PHARMACEUTICAL SCIENCES
(DOCTOR COURSE)

OKAYAMA UNIVERSITY FOR OCTOBER 2010 ENROLLMENT AND APRIL 2011 ENROLLMENT

平成 年 月 日
Date of Application Year Month Day

岡山大学長 殿

To: President of Okayama University

私は、このたび医歯薬学総合研究科(博士後期課程)に入学・進学を志願いたしますから、ご許可くださるようお願いいたします。

I hereby apply for the Student of the Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences (Doctor Course), Okayama University.

出願の区分に○をすること

受験番号 Examinee's Number	※
------------------------------	---

<p>写 真</p> <p>出願前3か月以内に上半身、無帽、正面向きで撮影したものをはりつけて下さい。</p> <p>Paste your photograph taken within the past 3 months. Write your name and nationality in block letters on the back of the photo. (写真5×4cm)</p>

平成22年10月	平成23年4月	入学・進学(学籍号)
----------	---------	------------

刀がナ 氏名 Name (Family Name) (First Name) (Middle Name) Write your name by yourself	男・女 Male Female
生年月日 19 年 月 日生(満 歳) Date of Birth Year Month Day Age	国籍(本籍) 都・道・府・県 Nationality
現住所 〒 Present Address	
TEL () -	E-mail
携帯TEL Mobile Phone Number	

志望先 Desired Division, Department, etc.

志望専攻 Desired Division	志望講座 Desired Department	志望教育研究分野 Desired Research Areas	指導予定教員 Prospective Supervisor
創薬生命科学専攻			教授・准教授

出身大学 Alma Mater

大学 University	学部 Faculty	学科 Department	卒業年月 Date of Graduation
大学院 University	研究科 Graduate School	専攻 Division	修了・修了見込年月 Date of Completion or Expected Completion
			修了・見込

勤務先 Place of Employment

名称 Name of Organization	TEL () -
住所 〒 Address	
入学後の予定 Plan after Enrollment	在職 Continuation of Job
休職 Absence from Duty	退職 Retirement

外国人留学生用 International Student Only
<input type="checkbox"/> 本国で、職を持っていない。 No Job in one's own country
<input type="checkbox"/> 本国で、職場等の許可を受けている。 Permitted
<input type="checkbox"/> 本国で、職場等の許可を受ける予定である。 Expected to be permitted

国費・私費・社会人 ※
※記入不要 It is not necessary to fill out this column(※).

平成22年10月・平成23年4月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（博士後期課程）受験票
 ADMISSION TICKET FOR THE EXAMINATION
 GRADUATE SCHOOL OF MEDICINE, DENTISTRY AND PHARMACEUTICAL SCIENCES (DOCTOR COURSE), OKAYAMA UNIVERSITY
 OCTOBER 2010 ENROLLMENT AND APRIL 2011 ENROLLMENT

出願の区分に○をすること

平成22年10月・平成23年4月 入学・進学

志望専攻 Desired Division	創薬生命科学専攻	受験番号※ Examinee's Number
志望講座 Desired Department		写 真 出願前3か月以内に上半身、 無帽、正面向きで撮影したも のをはりつけて下さい。 Paste your photograph taken within the past 3 months. Write your name and nationality in block letters on the back of the photo. (写真5×4cm)
志望教育研究分野 Desired Research Areas		
刀がナ 氏名 Name (昭和 年) 生年月日 19 年 月 日生 男・女 Date of Birth Year Month Day Male Female		

(注) 本票は、試験当日必ず持参すること。 ※は、記入不要

Bring this ticket on the examination day. It is not necessary to fill out this column(※).

金融機関（ゆうちょ銀行又は郵便局を含みます。）の領収印が
 押してある入学検定料振込証明書を貼付してください。

入学検定料
 振込証明書
 貼付欄

履歴書 CURRICULUM VITAE

フリガナ

氏名

Name (Family Name) (First Name) (Middle Name)

印又は

署名

Seal or Signature

男 ・ 女

Male Female

家庭連絡先 Person to be notified in applicant's home country, in case of emergency

氏名 Name	続柄 Relationship
現住所 〒 Present Address	
TEL ()	

学歴 Educational Background

	学校名 (所在地) Name of School, Location	在学期間 Period of Attendance		学位 Degree Awarded
		From	To	
高等学校 Secondary Education, Upper Secondary School		年 月 Year Month	年 月 Year Month	
高等教育 Higher Education 大学 Undergraduate Level		年 月 Year Month	年 月 Year Month	
大学院 Graduate Level		年 月 Year Month	年 月 Year Month	

職歴 Employment Record

勤務先名 Name of Organization	勤務期間 Period of Employment		職名, 職務内容の概要 Title, Description of Responsibilities Preferably Regarding Research and Development Activities
	From	To	
	年 月 Year Month	年 月 Year Month	

賞罰・資格 Awards, Punishment, Licenses

事項 Awards, Punishment, Licenses	年/月 Year, Month	内容 Description